



小倉千枚田オーナー稲刈り

「復活後7回目の稲刈りを終えて」

小倉千枚田管理組合
組合長 猪股 耕作

現地に御神酒を供え、晴天祈願が効を奏したのか、10月12日の稲刈りは快晴に恵まれた。参加者は、104名(子ども11名と、コンバイン4台であった。面積は20a(24枚)、コンバインのエンジン音に人々の意欲は高まり、額に汗し機械と一体となり活躍して頂いた。天の恵みと人々の協働に対し、感謝した一時であった。



全国棚田(千枚田)サミット in 佐渡 開催日決定!!

平成28年度に佐渡市で開催される全国棚田(千枚田)サミットの開催日が、1月16日(金)に行われた全国棚田(千枚田)サミット佐渡市実行委員会で協議の結果、平成28年7月14日(木)、15日(金)に決定いたしました。

開催日 平成28年7月14日(木)15日(金)に開催決定!



サミット佐渡市実行委員会(平成27年1月16日)

「棚田協議会に加入しませんか」

佐渡棚田協議会 副会長

三國 豊

平成26年度の棚田協議会の各事業は、取組目標を設定しながら、成果を挙げております。特に力を入れたのは、棚田地域を知ってもらうこと。そのために、会報誌「佐渡棚田」を発行したことです。島外にも発信し、サポーターが増えることを期待しています。

次に、棚田米の販売促進も精力的に行いました。様々なイベント会場で、棚田米販売会を実施し、販路の拡大に挑戦しています。島内外を問わず、棚田協議会に関わってみたいは如何でしょうか。



「第20回全国棚田(千枚田)サミット 山形県上市市視察のご報告」

昨年10月23(土)24日、山形県上市市で第20回全国棚田サミットが開催されました。

山形のブドウ畑やさくらんぼの巨大なハウス等、車窓から見る風景はさすが農業国と思わされました。現地見学会では



榎平の棚田



佐渡からの参加者



岩首棚田展望小屋が再建されました!



雪で倒壊してしまつた岩首棚田展望小屋(通称・空のまめらか家)が、念願が叶い、佐渡市のご尽力によって再建されました。

平成26年11月23日に集落談義とお披露目会を棚田展望小屋で行いました。当日は、心配していた雨もあがり、寒い中ではありましたが、大勢の人の参加を得て、多くの夢を語っていただきました。

みんなが携わって、この地域を活気づける事業の実現に努めたいと思っています。

平成26年度岩首区長
平間 俊雄

佐渡の棚田米は、FAX・通販サイトからご注文いただけます!

平成26年度産のお米はご好評につき残りわずかとなりました!ご注文はお早めどうぞ。

- ◆お問い合わせはこちら 0259-63-5117
- ◆通販サイトはこちら <http://shop.sadotanada.com>



歴史 「佐渡金銀山と棚田の成り立ち」

佐渡相川が幕府によって日本の金銀山として稼がれるようになり、江戸時代のはじめ、大量の金銀を穿るために諸国から3万ないは4万にも及ぶ人が相川に集められました。これらの人々の生活を支えるために、食糧需要が急激に増えました。

米の需要も増え、佐渡中央部の湿地を中心とした水田だけでは供給できず、水田は山間地へと拡大しました。

新田開発は、山間地の谷や沢合いの奥へと拡がるだけでなく、水源のない山腹をも開墾し、水源確保には1000箇所を超えるため池が作られました。それらのため池から水田へ水を渡す技術として、採鉱で使われていた水上輪や掛樋などが用いられ、佐渡の

冬の棚田ギャラリー



北片辺棚田



小倉千枚田



岩首昇竜棚田



外から見た佐渡

私にとっての佐渡の棚田は、普段大都市で何者かもわからずに日々杓然と生きている自分が、日本人であり島人であったことを強烈に思い出させてくれる場所。日本の縮図のような島、そこに螺旋状にうごめく棚田が、日本人としてのDNAと深く共鳴するのかもしれない。

NPO法人棚田ネットワーク事務局長 高桑智雄



山を切り開いて開発された棚田



佐渡金山の水上輪

レポート 「エコプロダクツ2014」

12月11日(木)～13日(土)の3日間、東京ビッグサイトにて行われた「エコプロダクツ2014」に参加しました。

「棚田人よ、外に出よう!」と、思い知らされたイベントでした。今回のイベントで他地域の方々や、首都圏消費者の方々や、交流する事、課題、高い興味を感じる事が出来ます。己を知るためには、外の方々との交流による評価等を肌で知る事が大切です。会員の皆さん、外に出て批評を受けましょう。

佐渡棚田協議会会長 大石惣一郎



昨年、持って行ったお米を売り切る事が出来ず、力不足を痛感。今年は、その反省を大いに活かし、この1年間で得た様々な体験や知識を訪れたお客様に伝える事が出来ました。興味をもってくれる同世代の若者に伝わるように、少しでも農業を取り巻く環境を知ってもらえるようにしたい! 思いは、伝える努力をすればきっと繋がっていきます。

地域おこし協力隊 新田聡子



エコプロダクツ 2014

佐渡棚田協議会に参加しよう!

佐渡棚田サポーターになる!

佐渡棚田協議会では、佐渡の棚田の保全と一緒に考え、活動していく佐渡棚田サポーターを募集しています。佐渡の棚田保全にご興味のある方、一緒に保全活動をしていただける方など大歓迎です!!

【会員特典】
棚田米 2kg をプレゼント、会報誌(年2回)やイベント案内のお届けのほか、佐渡棚田協議会が主催するイベントへ優先的にご参加いただけます。

【年会費】
個人会員 3,000円
家族会員 5,000円 / 法人会員 5,000円

佐渡棚田協議会会員になる!

佐渡は、中山間地域の棚田等の景観や伝統文化、農法が認められ、平成23年に「世界農業遺産(GIAHS:ジアス)」へ登録されました。このかけがえのない財産を次世代へ継承するため、翌平成24年に佐渡棚田協議会(通称「棚協」)が設立され、佐渡の棚田地域が気持ちを一つにしながらい生産活動を行い、棚田保全に努める取り組みが始まりました。佐渡の棚田保全活動や発信活動、地域間の連携交流活動など、協議会会員として相互に協力し活動いただける個人・団体会員様を随時募集しております。

【年会費】
団体会員 3,000円 / 個人会員 1,000円
賛助会員 1口 1,000円

サポーター・協議会員に関する、お申込み・お問合わせは
運営事務局へ(佐渡市農林水産課)
TEL 0259-63-5117 / WEBサイト <http://sadotanada.com>

※年会費、会員特典等変更する場合があります。詳しくは事務局へご確認ください。

事務局便り

第2号、いかがでしたでしょうか。ついに第22回全国棚田(千枚田)サミットの佐渡開催日も決まり、佐渡棚田協議会の活動としても、一層盛り上がりつつあります。サミットに向けて仕掛けるイベント・活動につきましても、次号にて掲載出来ればと思いますので、今後とも宜しくお願い致します。(I)

次号のお知らせ(予定)

全国棚田(千枚田)サミット in 佐渡に向けて仕掛けるイベントやその活動、春の田植えの様子、各棚田の最新情報などをお届けします。

棚田情報をSNSでチェック!



11月24日(月・祝)、佐渡セントラルタワー「喜右エ門」さんの一角にて、試食販売会を行いました。



1月28日(水)、新たな佐渡産商品の提案や佐渡産食材を使った料理の試食会を通し、「地産地消の輪を広げよう」という取組みのもと開かれたサドメシラン(佐渡産品提供店)サミットに、佐渡棚田協議会も参加しました。当日は参加者の方に各地域の棚田米を試食してもらい、おいしいとお褒めの言葉をいただきました。



佐々木敏和

レポート 「佐渡棚田米、島内試食販売会レポート」

11月24日(月・祝)、佐渡セントラルタワー「喜右エ門」さんの一角にて、試食販売会を行いました。

レポート 「サドメシランサミットに参加してみよう」

1月28日(水)、新たな佐渡産商品の提案や佐渡産食材を使った料理の試食会を通し、「地産地消の輪を広げよう」という取組みのもと開かれたサドメシラン(佐渡産品提供店)サミットに、佐渡棚田協議会も参加しました。当日は参加者の方に各地域の棚田米を試食してもらい、おいしいとお褒めの言葉をいただきました。

